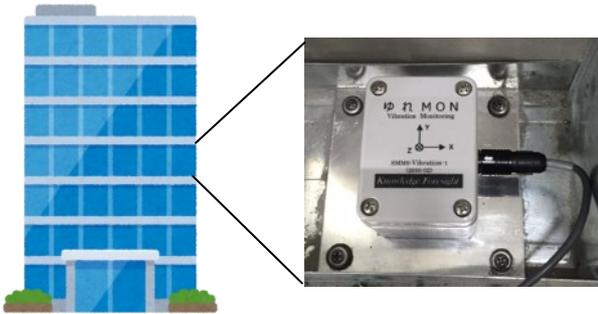


無線による遠隔モニタリングサービスで 地震発生時の迅速なBCP対応へ

1 管理する建物にセンサーを設置



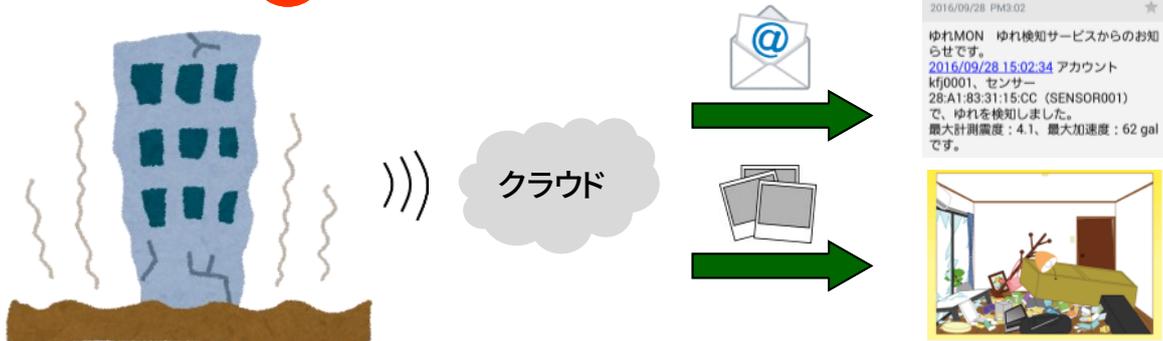
建物自体のゆれを計測

2 Webブラウザでモニタリング



いつでもどこでも遠隔監視

3 大きな地震の発生時にメール通知・カメラ撮影

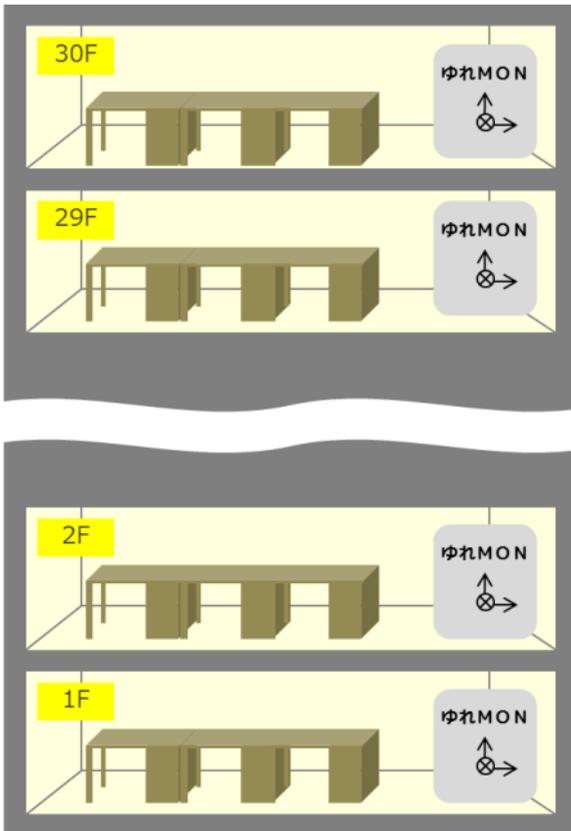


現地の状況を素早く正確に把握

| 従来方式 | ゆれMON ^{NEO} |
|----------------------------------|---|
| 建物でどのくらい揺れたのかわからない | 建物自体の震度を計測可能 |
| 現地に行かないと地震データが取得できない 現地入りできない | 現地の地震データはクラウドに集められリアルタイムでどこからでも参照できるため、被害が大きく現地入りしにくい場所の情報も遠隔地からも確認可能 |
| データ伝送のために配線を必要とする | センサーからデータロガー、データロガーからクラウドの通信は無線のため、配線が不要 |

●カタログの内容は予告無く変更する場合がありますので、ご了承願います。

利用例①：高層ビルの各階計測



高層ビルの各階にゆれMONセンサーおよびSmaTraを設置します。

これにより、高層ビルの各階が実際にどの位の大きさでゆれたのが把握することができます。高層階では特に、気象庁震度との違いが見られます。



利用例②：倉庫荷主様向け振動&環境監視



倉庫の自社区画内（例えば壁際など）にゆれMONセンサーおよびSmaTraを設置します。

これにより、自社区画のゆれおよび温度・湿度・気圧情報をWebを介してどこからでも遠隔モニタリングできるようになります。

倉庫に足を運ばずに倉庫の状態を把握できるようになるため、監視コストを削減することができます。



●カタログの内容は予告無く変更する場合がありますので、ご了承願います。

企画・設計・開発・製造・販売

株式会社 ナレッジフォーサイト

第1.0版（2016年12月1日）